

## 妊産婦への配慮と優しい環境づくりを推進する 「マタニティマーク」の趣旨に賛同

～都営浅草線・大江戸線車両内に「マタニティマーク」と連携した広告を掲載～

保育業界への ICT 導入に取り組むソフトバンクグループの株式会社 hugmo（ハグモー）は、妊産婦への配慮と優しい環境づくりを推進する「マタニティマーク」の趣旨に賛同し、都営浅草線・大江戸線優先席付近の窓ガラスに「マタニティマーク」と連携した広告を2017年7月から約1年間掲載します。

株式会社 hugmo は「未来を創る大切な子どもたちのために、子育てを最高にワクワクする、楽しいものにしたい」をコンセプトに、保育クラウドサービス「hugmo」を提供しています。このたびの取り組みにより、「hugmo」をより多くの方に知ってもらうとともに、「マタニティマーク」の普及を促進することで、妊産婦が安心して、また安全に子育てをできる環境づくりを目指します。

### ■ 広告イメージ

97%の保護者が使いたいと回答した  
園と家庭を繋ぐコミュニケーションアプリ『ハグノート』

hugnote

- 毎月のおたよりや持ち物案内をいつでもどこでも確認できるお知らせ機能
- 急なお迎え連絡にも対応できる連絡帳機能
- 園での活動内容をリアルタイムに共有ができる活動報告機能

子どもたちの様子を保護者のスマホに

保育者と保護者をサポートする機能続々！

「お手伝いしましょうか？のやさしい一言。」

「優先して席を譲る。乗降時に協力する。」

妊産婦さんへ思いやりを!!  
乗降時のお助けをお願いします



### ■ 「マタニティマーク」について

妊産婦が交通機関などを利用する際に身につけ、周囲が妊産婦への配慮を示しやすくし、また、交通機関、職場、飲食店、その他の公共機関などが、その取り組みや呼びかけ文を付してポスターなどとして掲示することで、妊産婦に優しい環境づくりを推進するものです。



#### ■株式会社 hugmo について

ソフトバンクグループが従業員のアイデアを広く募集して事業化を行う新規事業提案制度「ソフトバンクイノベーション」から設立された会社で、保育者および保護者向けにスマートフォンやパソコンで利用できる保育クラウドサービス「hugmo」を提供しています。「未来を創る大切な子どもたちのために、子育てを最高にワクワクする、楽しいものにしたい」をコンセプトに、保育業界への ICT 導入を通じて、保育者の業務負担軽減と未来を担う子どもたちの豊かな保育を目指しています。詳細はこちら (<https://www.hugmo.net/about.php>) をご覧ください。

- SoftBank およびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の登録商標または商標です。
- その他、本プレスリリースに記載されている会社名および製品・サービス名などは、各社の登録商標または商標です。